



一般社団法人美園タウンマネジメント
イオンリテール株式会社北関東・新潟カンパニー
埼玉高速鉄道株式会社

三者のリソースを有効活用した新たな駅前連携施策第一弾

イオンモール浦和美園パーク&ライド実証実験 2025年4月より実施

駐車場収容台数不足が顕在化する埼玉高速鉄道線「浦和美園駅」周辺へのアクセス向上の一環として

一般社団法人美園タウンマネジメント（埼玉県さいたま市、代表理事：西宏章）、イオンリテール株式会社北関東・新潟カンパニー（埼玉県越谷市、支社長：永山久美子）および埼玉高速鉄道株式会社（埼玉県さいたま市、代表取締役社長：平野邦彦）は、近年駐車場収容台数不足が顕在化している埼玉高速鉄道線「浦和美園駅」周辺へのアクセス向上の一環として、「イオンモール浦和美園パーク&ライド実証実験」を2025年4月より実施いたします。

さいたま市美園地区周辺では、埼玉高速鉄道線「浦和美園駅」を中心とした大規模な土地区画整理事業による新市街地づくりが推進されてきております。都市基盤の整備進捗に伴い各宅地が順次使用開始される過程では、その初期段階は《駐車場》として暫定活用される宅地も多く、こうした暫定駐車場（月極・一時）が地域内に長年散在してきました。近年は、暫定駐車場区画での住宅・店舗の建設など、土地の本活用へ徐々に移行しておりますが、暫定駐車場当時の駐車需要に上乗せして新設建物等の駐車需要も生じる形となるため、地域内における駐車場収容台数不足が顕在化しつつあり、特に交通結節点である駅やその周辺施設の利用時に不便を訴える声も増えております。この傾向は、居住人口や立地施設が年々増えている本地区では今後も進行していくことが見込まれます。

このため、地域内の歩行環境・自転車利用環境の向上や域内移動手段の充実化、賑わい形成等の各種施策と並行・連動した、駅周辺駐車場配置の《量》・《質》の適正化が重要なまちづくり課題となってきました。

一般社団法人美園タウンマネジメント、イオンリテール株式会社および埼玉高速鉄道株式会社は、まちづくり連携組織「美園タウンマネジメント協会ⁱ」・「みその都市デザイン協議会ⁱⁱ」や、「浦和美園まつり&花火大会実行委員会」等を通じてこれまでも随時取組連携を図ってまいりましたが、この度、新たに三者のもつリソースを活かした駅前連携施策として「イオンモール浦和美園パーク&ライド実証実験」を2025年4月より開始いたします。

これまで駅付近の暫定駐車場が鉄道利用通勤・通学者等にも一部利用されてきた状況も踏まえつつ、本実証実験では、駅近隣の大型商業施設「イオンモール浦和美園」の来店者用駐車場の一面を平日限定でパーク&ライドⁱⁱⁱ専用駐車場として運用し、①駅周辺施設の空き駐車区画の有効活用による駐車場収容台数確保を図るとともに、②パーク&ライド用途に特化した駐車サービスの検証（立地条件やサービス満足度等）を行います。併せて、③地域内の民間まちづくり事業財源確保に向けたユースケースとして、同駐車料金収入から実験運営コストを控除した余剰収益を各種地域事業への還元原資とすることも予定しております。

また、本実証実験の分析結果を踏まえて、機能・用途に応じた駐車場配置誘導方策や域内モビリティ施策等の検討など、『美園地区エリア交通戦略^{iv}』の推進に寄与していくとともに、本実証実験を契機に三者の連携を一層深め、地域課題解決やエリア価値向上に資する各種取組を推進してまいります。

- i 美園タウンマネジメント協会：** まちづくり拠点「アーバンデザインセンターみその(UDCMi)」を拠点に、“公民+学”の各主体が業界の枠を超えて連携し、ICT・IoT技術や大学・民間企業の知見を生かした地域サービスの創出や、地域プロモーション事業を推進。2015年8月設立。（37団体参加：2025年3月時点／会長：西宏章慶應義塾大学教授／事務局：（一社）美園タウンマネジメント）
- ii みその都市デザイン協議会：** 地域まちづくりに係る“公民+学”の各主体が参画し、UDCMiを協働・発信の場として、スタジアムアクセス環境改善や公共空間高質化・利活用、街並み誘導など、主にまちづくりに係るハード面の検討・協議を推進。2016年3月設立。（17団体参加：2025年3月時点／会長：久保田尚埼玉大学名誉教授／事務局：（一社）美園タウンマネジメント・さいたま市浦和東部まちづくり事務所）
- iii パーク&ライド：** 郊外の鉄道駅・バス停の近くの駐車場に自動車を駐め（パーク）、電車・バス等により乗り換えて（ライド）、目的地に向かう交通行動。自動車の走行距離が減り、都心部や中心市街地等に入る自動車を減らすことで、道路交通の混雑緩和や交通事故の抑制、CO2排出量の削減、また鉄道・バス等公共交通の利用促進にも一定の効果があるとされる。
- iv 美園地区エリア交通戦略：** 次の時代のまちづくりに向けて先行整理された地区将来構想『美園スタジアムタウンビジョン2050』等に即しつつ、交通・モビリティ分野における中長期的な取組方向性および概ね5カ年の短期アクションプランとして2024年3月に策定公表。（策定主体：みその都市デザイン協議会）

「イオンモール浦和美園パーク&ライド実証実験」概要

■実証実験概要

イオンモール浦和美園内の指定の駐車区画をパーク&ライド用駐車場として活用する実証実験サービスです。

実験期間	2025年4月1日(火)～2026年3月31日(火)
利用時間	平日(月曜～金曜) 入庫6:30～出庫24:00
利用料	月額6,000円/台(税込)
対象者	埼玉高速鉄道線「浦和美園駅」の周辺に自家用車を駐車し、同駅より鉄道を利用して通勤・通学する方。
駐車区画	イオンモール浦和美園 駅側立体駐車場 5階
募集台数	100台 (申込み先着順)



▲対象駐車場 位置図

イオンモール浦和美園
パーク&ライド駐車場

駐車場利用者募集中!!

埼玉高速鉄道埼玉スタジアム線「浦和美園駅」東口に《パーク&ライド駐車場》を実験的に設置します!!
マイカーをイオンモール浦和美園に駐車、SRに乗り換えて目的地へ!! 行き帰りの買い物立ち寄りもスムーズです!!

パーク&ライド駐車場 実証実験概要

実験期間 2025年4月1日※～2026年3月31日※ 利用料金 月額6,000円(台・税込)
対象駐車場 イオンモール浦和美園 駅側立体駐車場 5階 募集台数 100台(申込み先着順)
利用時間 平日限定 6時30分入庫～24時出庫 利用対象者 浦和美園駅周辺に自家用車を駐車、同駅より鉄道に乗り換えて通勤・通学する方
(土曜・日曜・8月13日～15日、12月29日～1月3日は利用対象外となります)

利用方法

専用Webフォームから、利用者情報・車両番号等を登録料込み。
※対象区画外に駐車した場合や、利用開始時に駐車した場合は、未登録の車両を登録した場合は、イオンモール浦和美園の通常駐車料金が発生し、精算機での精算操作が必要となります。

実験事務所の窓口、もしくは銀行無込にて利用料金を前払い (精算機操作不要!)

対象の駐車エリアに、登録車両を駐車

対象駐車場位置図

浦和美園駅
イオンモール浦和美園
駅側立体駐車場5階

パーク&ライドとは…

郊外の鉄道駅・バス停の近くの駐車場に自動車を駐め(パーク)、電車・バス等に乗り換えて(ライド)、目的地に向かう交通行動。都心部や中心市街地等に入る自動車を減らすことで、道路交通の混雑緩和やCO₂排出量の削減、鉄道・バス等公共交通の利用促進にも一定の効果があるとされます。

申込みや利用に関して不明点・質問等あれば、Web案内ページ(下記QRコード)を参照いただくか、下記事務局までお気軽にお問い合わせください。
※本サービスは実証実験サービスとして提供されるものであり、保証いたしません。※本サービスの利用は、本サービスの利用規約に同意の上にご利用ください。

主催 一般社団法人美園タウンマネジメント
駐車施設提供 イオンリテール株式会社・イオンモール株式会社
鉄道事業者 埼玉高速鉄道株式会社
駐車管理システム ピットデザイン株式会社
協力 さいたま市・美園タウンマネジメント協会、みその都市デザイン協議会

申込みフォーム・利用規約など
詳細はコチラ
(実証実験 Web案内ページ)

▲告知ポスター (イメージ)

■実施体制

主催 (事務局)	(一社)美園タウンマネジメント
駐車施設提供	イオンリテール(株)、イオンモール(株)
鉄道事業者	埼玉高速鉄道(株)
駐車管理システム	ピットデザイン(株)
協力	さいたま市、美園タウンマネジメント協会、みその都市デザイン協議会



▲案内 Web ページ
(UDCMi 公式サイト内)

■その他補足事項等

※土曜・日曜・祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日は利用対象外となります。

※利用申込みは、専用フォームから必要事項等を記入・送信 (2025年3月5日より受付開始)。なお、募集定員に達した後は、キャンセル待ちでの受付となります。

※浦和美園駅周辺へ通勤・通学する方は利用対象外となります。

※その他詳細については、別紙案内チラシもしくはUDCMi公式Webサイト内の実証実験案内ページ (<https://www.misono-tm.org/udcmi/info/news/19211.html>) をご参照ください。

《この件についてのお問い合わせ先》

一般社団法人美園タウンマネジメント (担当: 岡本)
Phone. 048-812-0301 E-mail. info@misono-tm.org